



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章の内容は、次のとおりです。

- [新機能および変更された機能に関する情報 \(1 ページ\)](#)

## 新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースまでのガイドでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、今リリースまでのガイドにおける変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

表 1: Cisco APIC Release 3.2(1x) の新機能および変更された情報

機能	説明	参照先
グローバル ポリシー	<p>Cisco APIC グローバル ファブリック アクセス ポリシーのドキュメントが追加されました。次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 接続可能アクセス エンティティ プロファイル</li><li>• グローバル QoS クラス ポリシー</li><li>• グローバル DHCP リレー ポリシー</li><li>• グローバル MCP インスタンス ポリシー</li><li>• ファブリック エラー無効リカバリ ポリシー</li><li>• ポート追跡ポリシー</li></ul>	<a href="#">コア ACI ファブリック サービスのプロビジョニング</a>

機能	説明	参照先
グローバル不正なEP検出ポリシー	権限のないEPを検出するためのグローバル不正なエンドポイント検知のサポートが追加されました。	<a href="#">コア ACI ファブリック サービスのプロビジョニング</a>
契約とサブジェクトの例外	Epg の間で契約が拡張され、件名や契約書を例外が含まれます。これには、契約のフィルタリングで除外する Epg のサブセットが有効にします。例えば、プロバイダー EPG は、通信を管理する契約のサブジェクト例外で構成された基準に合致するものを除いて、すべての消費者 EPG と通信することができます。	<a href="#">基本ユーザ テナント設定</a>
契約のパフォーマンスを最適化	双方向の標準契約は、契約データ用のより効率的なハードウェア TCAM ストレージをサポートします。この機能は、Nexus 9000 シリーズの TOR スイッチでサポートされています。名前の末尾は EX、FX、およびそれ以降 (N9K-C93180LC-EX または N9K-C93180YC-FX など) です。最適化を有効にすると、両方向の契約統計が集計されます。	<a href="#">基本ユーザ テナント設定</a>
NX-OS スタイルの CLI と REST API による契約の設定	このガイドに追加手順が追加されています。	<a href="#">基本ユーザ テナント設定</a>
NX-OS Style CLI および APIC GUI の混合	ファブリックを設定するために 2 つのインターフェイスを混合することについての注意が追加されています。	<a href="#">Cisco ACI/APIC の設定について</a>

表 2: Cisco APIC 3.1(1i) リリースの新機能と変更された動作

変更された機能	説明	参照先
NTP サーバ	クライアントスイッチを NTP サーバとしても機能させて、ダウンストリーム クライアントに NTP 時間情報を提供できるようにします。	<i>NTP Server</i>
ポート プロファイル	ポートタイプをアップリンクまたはダウンリンクとして設定する手順が追加されました。	コア ACI ファブリック サービスのプロビジョニング
NTP 認証サポート	HMAC NTP 認証サポート	コア ACI ファブリック サービスのプロビジョニング
System Settings	ファブリック全体のシステム設定の指示が追加されました	コア ACI ファブリック サービスのプロビジョニング
SNMP トラップ集約	ファブリック ノードからの SNMP トラップをクラスタ内の APIC の 1 つに配信できるようにします。	<i>SNMP</i> トラップ集約

変更された機能	説明	参照先
基本的な GUI トピックを削除	GUI の基本的な手順はサポートされなくなりました	以下のトピックは削除されました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 基本 GUI を使用したインバンド管理アクセスの設定</li> <li>• 基本 GUI を使用したアウトオブバンド管理アクセスの設定</li> <li>• 基本 GUI を使用した NTP の設定</li> <li>• 基本 GUI を使用した DNS プロバイダーと接続するための DNS サービス ポリシーの設定</li> <li>• 基本 GUI を使用した MP-BGP ルート リフレクタの設定</li> <li>• が基本 GUI を使用した管理テナントの OSPF 外部ルーテッド ネットワークを作成する</li> </ul>

表 3: Cisco APIC 3.0(2h) の新機能と変更された動作

変更された機能	説明	参照先
優先グループ契約	契約優先グループ機能では、VRF で EPG 間のより高度な通信の制御が可能です。VRF の EPG のほとんどはオープン通信ですが、一部には他の EPG との制限がある場合、契約優先グループとフィルタ付きの契約の組み合わせを設定し、EPG 内の通信を正確に制御できます。この機能は、Cisco APIC リリース 2.2(1n) で導入され、リリース 3.0(2h) のこのマニュアルに追加されました。	基本ユーザ テナント設定

変更された機能	説明	参照先
基本ユーザー テナントの構成を再構成	章の目次は、検索を容易にするために再編成されました。	基本ユーザ テナント設定

表 4: Cisco APIC 3.0(1k) リリースの新機能と変更された動作

変更された機能	説明	参照先
イントラ EPG 契約	同じ EPG 内のエンドポイント間のトラフィックを制御するために、EPG 内契約を作成し、トラフィックを許可し、残りの部分を排除することができます。EPG 内契約がなければ、同じ EPG 内のエンドポイント間の通信は、(デフォルトで)制限されないか、または EPG 内の分離によって完全に禁止されます。	基本ユーザ テナント設定

